

斜面工学研究小委員会第1回委員会議事録

日時：平成26年9月19日（金）14:00～18:00

場所：土木学会 A 会議室

出席者（敬称略，順不同）：鈴木、池田、風見、片山、ハスバートル、荒木、瀬戸、原、上野、中野、宇治原、西川、稲垣、美馬

冒頭

委員長挨拶

委員会に先立って鈴木委員長から挨拶があり、本小委員会が立ち上がった経緯やこれまでの活動についての説明と本小委員会の活動方針に関して説明がなされた。

委員自己紹介

各委員より自己紹介がなされた。

報告

1. 地盤工学委員会報告

鈴木委員長より平成26年9月10日に行われた地盤工学委員会第1回委員会の議事録について報告がなされた。

2. 土木学会誌「土木学会を知ろう」への寄稿

鈴木委員長より土木学会誌掲載予定の「土木学会を知ろう：地盤工学委員会」について説明がなされた。地盤工学委員会を紹介するものであり、各小委員会で執筆する。斜面工学研究小委員会から提出した原稿を確認した。

3. 重点研究課題の進捗状況

鈴木委員長より重点研究課題「脆弱な火山国日本での土砂災害の発生メカニズムの究明と法制度も考慮した総合的防災・減災対策に関する研究」の概要について説明がなされた。火山工学研究小委員会等と連携し、報告書を作成する（作成期限はH27年3月）。なお、11月1日、2日に伊豆大島の現地調査に入る予定である。

4. 防災学習本WGの進捗状況

鈴木委員長より防災学習本について説明がなされた。新委員にも執筆に参加いただきたい。出版時期は、出水期前のH27年5月である。また、各章の担当者により進捗状況について報告がなされた。他の章の責任者と連携し、読み手側が混乱しないよう修正・加筆を行う。

審議

1. 重点研究課題（伊豆大島土砂災害現地調査）

調査箇所が複数あるため、2～3班体制で調査を行う。

2. 広島災害現地調査

9月23日に現地調査を行う。人数が20名と多いため、3班に分かれて調査を行う予定である。(9月20日時点、台風接近に伴い調査は中止とした。)

片山委員及び稲垣委員により、広島災害現地調査報告がなされた。

3. 次回の委員会開催日

第2回 平成26年10月31日予定

以上